

海を照らす灯台のなかまたち (10)

～女子鼻灯台 (めっこはなとうだい) ～

宇和海側に細く突き出た女子岬に立っています。

国道 197 号線より女子鼻方面に向かいます。なんともこの道が狭くて悪路です。

対向車が来たら離合が大変な感じですが、

道は舗装されていて岬の先近くまで通じています。

灯台はさらに車道の先端から 860メートル、約 12 分の山道を歩いて到着です。

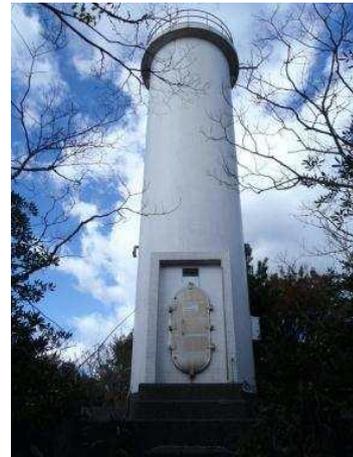
女子鼻遊歩道となっていて、入口には看板があり、歩きやすい山道です。

山道の途中、海に出たところに、ここにも銅の精錬所跡、女子鼻製錬所跡の煉瓦の瓦礫が残っています。

近くには 2 つの休憩ベンチがあり、2 つ目の休憩ベンチを右側に進み小道を登っていけば 3 分ほどで灯台に到着です。

「めっこはな」という名前が印象的です。

灯台付近は、木が繁っていてほとんどスペースがありません。



見晴らしは開けていませんが、景色は結構楽しむことができる

「女子鼻灯台」です。

女子鼻周辺図



※女子鼻灯台に行く場合、岬の西側（須賀地区）から向かう道が、道幅が広く、判りやすい道となっています。

○女子鼻灯台要項

所在地 愛媛県西宇和郡伊方町女子鼻

塗色・構造 白色、塔形

灯 質 群明暗白光 明5秒暗1秒明1秒暗1秒

光達距離 12.5海里(23km)

高 さ 地上から構造物の頂部まで 12.0m

平均水面上から灯火まで 64.0m

地上から灯火まで 11.03m

点灯年月日 昭和52年11月10日

★「大八車」No.224(令和2年9月10日発行)掲載分

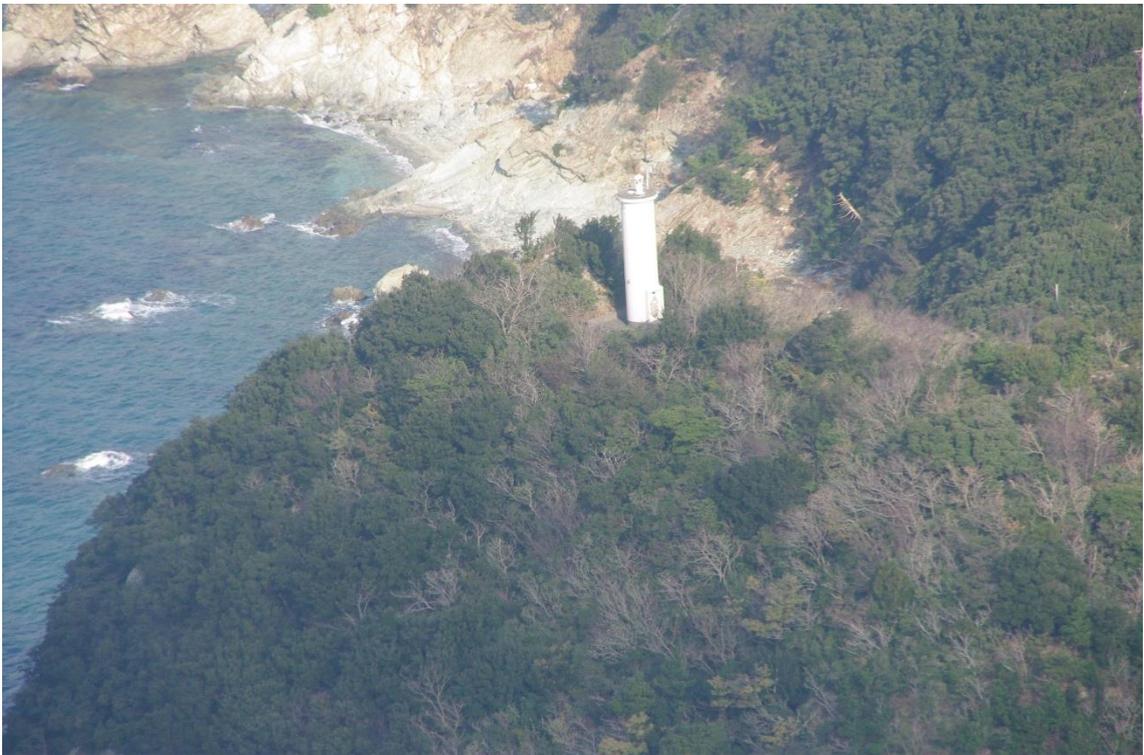
○女子鼻灯台及び付近

女子鼻遊歩道入口

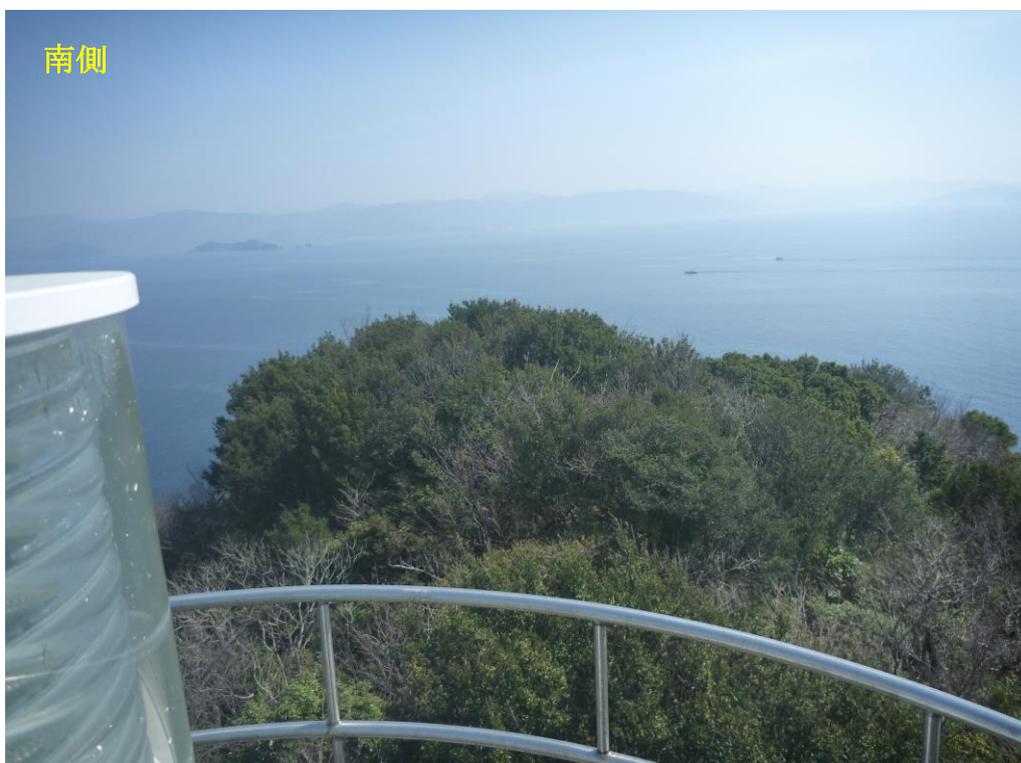


遊歩道の状況





女子鼻灯台からの眺望



灯台内部

